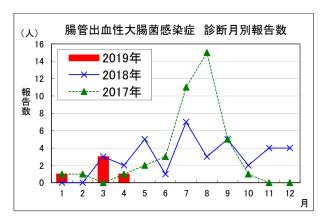
### さいたま市感染症発生動向調査(週報)

平成 31 年第 15 週(4 月 8 日~4 月 14 日)

### ■全数把握対象疾患(結核を除く)

三類感染症の**腸管出血性大腸菌感染症** 1 人(病型:無症状病原体保有者、血清型:O26)の報告がありました。

五類感染症のアメーバ赤痢 2 人(病型:陽管アメーバ症 2 人)、急性脳炎 1 人(病原体:インフルエンザウイルス)、侵襲性肺炎球菌感染症 2 人、梅毒 2 人(病型:早期顕症梅毒 I 期 1 人)、 百日咳 5 人(年齢:10歳代 2 人、20歳代 1 人、40歳代 1 人、70歳代 1 人)、麻しん 2 人(病型:修飾麻しん(検



査診断例)2 人、推定感染地域:国内 2 人)の報告がありました。麻しんの詳細は、「さいたま市麻しん週報」をご覧ください。

#### **★インフルエンザが流行しています!**

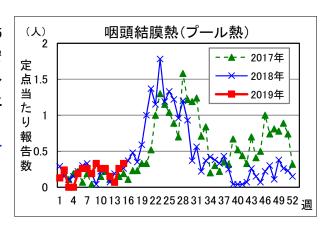
#### ■定点把握対象疾患

インフルエンザの定点当たり報告数は、先週の 1.05 人から1.20人(報告数 48人)となりました。流行の目安 となる「定点当たり1人」を超えている状況です。ウイル ス検出情報などの詳細は、別紙「さいたま市インフルエ ンザ週報」をご覧ください。

RS ウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎の報告が増加しました。

流行性角結膜炎の報告が多い状況です。

無菌性髄膜炎の報告が1人(70歳以上)ありました。



■定点当たり報告数表(	(第15调	4月16日	13:00 (重計)
■ たぶコルカ以及り		ᄁᄁᄓᅜ	10.00

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
インフルエンザ	1.20	1	*
RSウイルス感染症	0.56	1	*
咽頭結膜熱(プール熱)	0.33	1	*
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.37	1	*
感染性胃腸炎	7.59	1	**
水痘(みずぼうそう)	0.63	<b>→</b>	*
手足口病	0.00	1	*
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.59	<b>↑</b>	*
突発性発しん	0.56	<b>→</b>	*

1						
疾患名	定点当たり	推移	流行状況			
ヘルパンギーナ	0.00	<b>→</b>	*			
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.04	1	*			
急性出血性結膜炎	0.00	<b>→</b>	*			
流行性角結膜炎(はやり目)	1.13	<b>→</b>	**			
細菌性髄膜炎	0.00					
無菌性髄膜炎	1.00					
マイコプラズマ肺炎	0.00	報告	数が少ない			
クラミジア肺炎	0.00	ため	表示せず			
インフルエンザによる入院患者	0.00					
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	0.00					
		-				

※推移:2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少)

※流行状況:過去5年のデータをもとに、流行の大きさを示します。(小さい ←★、★★、★★★→ 大きい)

## ※腸管出血性大腸菌感染症にご注意を!

予防方法など詳細は、市感染症情報センターHP「*腸管出血性大腸菌感 染症(0157 など)*」をご覧ください。



さいたま市健康科学研究センター(さいたま市感染症情報センター)TEL:048-840-2250 FAX:048-840-2267

## 感染症発生動向調査 週情報 (患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級)

(2019年第15週 平成31年4月8日~4月14日)

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80
インフルエンザ #1	48	1.20	1	-	1	4	4	4	6	4	1	-	1	3	2	6	4	5	1	-	_	
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20歳-						
RSウイルス感染症	15	0.56	3	4	6	2	-	-	-	-	-	-	-	_	-	_						
咽頭結膜熱	9	0.33	-	-	3	2	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	37	1.37	_	-	1	2	3	5	8	2	4	5	3	3	-	1						
<b>感染性胃腸炎</b>	205	7.59	1	15	24	25	21	21	19	13	17	9	8	14	1	17						
水痘	17	0.63	-	-	-	-	1	1	2	-	3	4	4	2	-	-						
手足口病	-	-	-	-	-	_	-	-	-	_	-	-	-	-	-	_						
<b>伝染性紅斑</b>	16	0.59	-	_	1	_	2	4	2	4	-	1	1	1	-	_	•					
	15	0.56	-	4	10	1	_	-	-	_	-	-	-	_	-	_	•					
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	_	-	-	-	_	-	-	-	-	-	_						
流行性耳下腺炎	1	0.04	-	_	-	_	_	1	-	_	-	-	-	_	-	_	•					
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	_	_	-	_	-	_	
流行性角結膜炎	9	1.13	1	-	-	-	1	-	-	_	-	-	-	-	-	1	2	2	1	1	-	
	報告数	定点当たり	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35–39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-				
細菌性髄膜炎 #2	-	_	-	-	_	-	_	-	-	_	_	-	-	-	-	-	_	_				
無菌性髄膜炎	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	1				
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	_	-	-	-	-	-	_	-	-	_	-	_	-	_	_				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_				
インフルエンザによる入院患者	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	_				
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	_	_	-	_	_	_	_	_	-	_	_	_	-	_	_	_	_	_				

( - : 0 ) #1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3 オウム病を除く

流行状況・・・

:警報レベル、

:注意報レベル

4月 16日 13:00 集計

# 全数把握対象疾患届出数(2019年)

	土双几	リモノリ	<b>外</b> 次	、芯川	田剱(2019年)			
類型	疾患名			2018年 累計 <b>※1,2</b>	疾患名	2019年 第15週 受理分	累計	2018年 累計 <b>※1,2</b>
	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0
_	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0
類	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0			累計 ※1 0 0	
	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	0
_	結核 ※3				鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0
二 類	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0				
	コレラ	0	0	0	腸チフス	0	0	0
三 類	細菌性赤痢	0	0	1	パラチフス	0	0	1
知	腸管出血性大腸菌感染症	1	5	36				
	E型肝炎	0	2	3	東部ウマ脳炎	0	0	0
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0
	A型肝炎	0	0	14	ニパウイルス感染症	0	0	0
	エキノコックス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0
	<u> </u>	0	0	0	日本脳炎	0	0	0
	オウム病	0	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0
	キャサヌル森林病	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0
	Q熱	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
四	狂犬病	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
類	コクシジオイデス症	0	0	0	発しんチフス	0	0	0
	サル痘	0	0	0	ボツリヌス症	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	0	0
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兎病	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	1	レジオネラ症	0	6	12
	つつが虫病	0	0	0	レプトスピラ症	0	0	0
	デング熱	0	0	0	ロッキー山紅斑熱	0	0	0
	アメーバ赤痢	2	5	14	侵襲性肺炎球菌感染症	2	16	47
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	2	6	水痘(入院例に限る)	0	1	4
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	2	16	先天性風しん症候群	0	0	0
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)※4	0	0	4	梅毒	2	20	72
	急性脳炎	1	14	23	播種性クリプトコックス症	0	1	0
五	クリプトスポリジウム症	0	0	0	破傷風	0	0	1
五 類	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	1	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1	11	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	3	7	百日咳	5	66	134
	ジアルジア症	0	0	0	風しん	0	13	46
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	1	6	麻しん	2	3	2
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	1
新型インフルエ ンザ等感染症	規定されている疾患は、現在の ところありません 。							

指定感染症 | 該当する疾患は、現在のところ | ありません。 | ※1 累計は診断日で集計しています。

※2 2018年累計は速報値となっています。

2019年4月16日 15:00集計

<sup>※3</sup> 結核は四半期ごとに集計し、感染症情報センターホームページに掲載しています。

<sup>※4</sup> 感染症法施行規則の一部改正により、2018年5月1日から全数把握対象疾患となりました。